

「ソフトウェアの新規インストール方法」

1. 概略

- 新規にインストールする場合は、次の手順で行います。

(1) USBシリアルコンバータのドライバをインストールする。

→ USBシリアルコンバータ付属ののマニュアルをご覧ください。

※ インストール時にUSBポート毎にCOM番号(シリアルポート番号)が確定します。
P4記載のシリアル番号の調べ方でUSBシリアルコンバータをひとつずつ挿入してCOM番号を調べてメモしておいてください。

(2) 新しいソフトウェアをインストールする。

Fi燃料噴射ソフトウェアをインストールします。方法は次のページに従ってください。

動力計のソフトウェアをインストールします。動力計に関してはP3以降を参照してください。

※ エラーメッセージが表示される場合がありますが無視して最後まで続けてください。

(3) シリアルポート番号を設定する。

FiシステムはFiコントローラとの接続のシリアルポート番号を設定します。

動力計ソフトウェアには、動力計コントローラとの接続のシリアル番号とFiコントローラとの接続のシリアルポート番号を両方設定します。

(4) USBDAQのソフトウェアをインストールする。(USBDAQを使用している場合のみ)

P5の説明に従い、USBDAQソフトウェアをインストールしてください。

(5) USBDAQの設定をする。(USBDAQを使用している場合のみ)

P6の設定に従い、USBDAQの設定を行なってください。

※ 設定等がわからない場合、FCデザインにお問い合わせいただくか、PCをFCデザインまでお送りください。インストール、設定をしてご返送させていただきます。

※ インストールを行なおうとするPCに上記ソフトウェアの旧版がすでにインストールされている場合は、旧版をアンインストールする必要があります。

「燃料噴射ソフトウェアのインストール」

α -N式の場合、SettingWorkbench*****_00.msi をダブルクリックしてインストールを開始してください。(*****はバージョン番号)

燃料噴射と動力計ソフトウェアがひとつのパッケージになっている場合は「Fi燃料噴射システムフォルダ」の「Alpha-N」フォルダに.msiファイルが収録されています。

インストールが始まりますので、画面の指示に従いインストールを行ってください。途中の項目は変更せず。「次へ」のボタンのみ押してください。

途中で右図のようなメッセージが表示されますが、表示されてもそのまま「OK」をクリックして継続してください。

※ エラーメッセージが表示される場合がありますが無視して最後まで続けてください。

インストールが完了しますと下記のようなアイコンがデスクトップ上に生成されます。

(注) お客様のパソコンのバージョン、環境により、セットアップ中に再起動が必要となる場合がございますので、インストールの際には、使用中のアプリケーションは、データを保存した上で終了させておいてください。



SWBのアイコン
(エンジン回転速度計
のイメージです。)

「動力計ソフトウェアのインストール」

インストール方法

ソフトウェアをインストールする手順をご説明します。

まず、PCを起動してCD-ROMをドライブへ入れてください。

CD-ROMの中身をエクスプローラで見ますと右図のようなファイルが入っています。

ここで **DapPc*****.msi** (*****はバージョン番号) をダブルクリックしてインストーラを起動します。

インストールが始まりますので、画面の指示に従いインストールを行ってください。途中の項目は変更せず、「次へ」のボタンのみ押してください。

途中で右図のようなメッセージが表示されますが、表示されてもそのまま「OK」をクリックして継続してください。

※ エラーメッセージが表示される場合がありますが無視して最後まで続けてください。

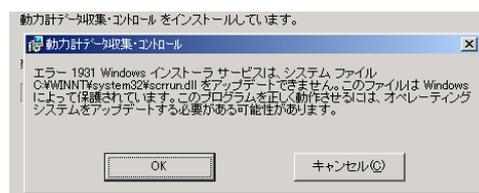
インストールが完了すると右下図のように完了画面が表示されます。「閉じる」をクリックして終了させてください。

同様の手順で順番に下記のファイルをインストールしてください。

- DapView.msi
- PrintType1.msi
- PrintType2.msi
- aDapEcuConfig.msi
- DapPhyEdit.msi

すべて完了すると、デスクトップ上には右最下図のように3つのアイコンが生成されます。

それぞれダブルクリックして正常に起動しているか、更新の場合はメイン画面のタイトルに表示されるバージョンが前と変わっているかを確認して下さい。



(8) 「その他」

「シリアルインタフェースについて」

本システムではコントロールユニットとPCとの接続にシリアルインタフェースを使っています。高速なシリアルインタフェースはその仕様上、距離を取ることができません。(本機の通信速度では1~1.5m程度)

そこで、シリアルインタフェースとUSBを変換するUSBシリアルコンバータを用いて延長を行っています。USBの仕様では電源を持つUSBハブをはさまない限り5mとなっています。(電源機能のあるハブを介す場合、さらに延長可能です。)

(※ 標準でこの仕様でない場合は延長するためには別途USBシリアルコンバータをお買い求めください。)

USBシリアルインタフェースはつなげるUSBポートによってシリアルポート番号が異なる場合がございます。使用するUSBシリアルコンバータは常に同じポートに差し込んでお使いいただきますようお願いいたします。

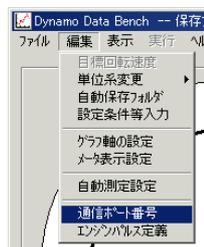
「シリアルポート番号」

コントロールユニットとPCとの接続に使うシリアルポートの番号を変更するには、通信が停止していることを確認し、メニューの「編集」→「通信ポート番号」をクリックしてください。次の画面が表示されますので、該当番号にチェックを入れてOKをクリックしてください。

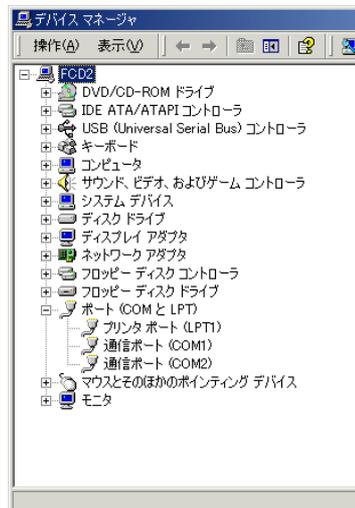
該当する番号を入力してOKをクリック



※ 変更された通信ポート番号を調べる場合(接続したポートの番号がわからないときなど)は、スタートメニューの「設定」→「コントロールパネル」から「システム」をダブルクリックし、ハードウェアのタブの「デバイスマネージャ」のボタンをクリックしてください。右図のような画面が表示されますので、ポート(COMとLPT)のツリーを展開してください。USBシリアルコンバータを使用しているときは、その名前と番号が表示されているはずですが。



メニューの「編集」→「通信ポート番号」で設定画面が表示されます。



デバイスマネージャ

「USBDAQのインストール」

新規にUSBDAQ (USB-1208FS)を追加する場合のインストール方法をご説明します。なお、USBDAQは一台のPCIに対して2台までしか接続できません。

- (1) 動力計に関連する他のソフトウェアはすべて終了させてください。

「ハードウェアのインストール」

- (2) USBDAQを空いているUSBポートに接続してください。自動的にドライバがインストールされます。
ひとつのUSBDAQに対して、「ヒューマンインターフェイスデバイスが発見されました。」のメッセージが複数表示されドライバインストールが行なわれます。
- (3) 「新しいハードウェアがインストールされ、使用可能になりました。」のメッセージが表示されるとインストールは正常に完了です。
- (4) 既に1台目のUSBDAQを運用中のPCに追加で接続した場合は次のソフトウェアインストールの項目は飛ばして、(13)からの設定の項目を実行してください。

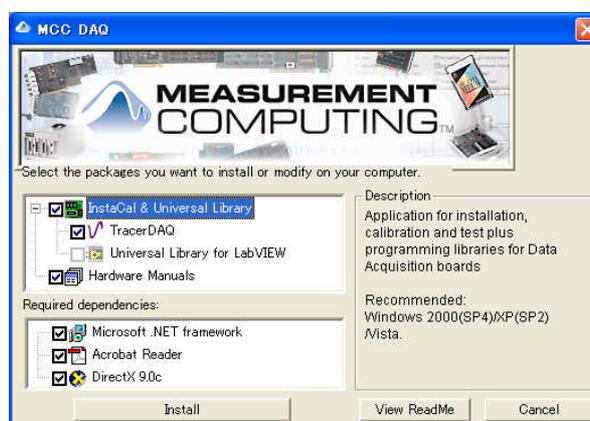
「ソフトウェアのインストール」

- (5) MCC DAQ Softwear と書かれたCD-ROMをドライブにセットしてください。
- (6) 自動的にインストールが開始され.Net Framework 2.0 がインストールされます。
- (7) 右図のフォームが表示されます。お使いのPCに既にAdobe Acrobat Readerがインストールされている場合はAdobeReaderのチェックをはずしてください。

本ソフトウェアでは「TracerDaq」を使用しません。
このチェックもはずしてください。
これに伴い、DirectX9のインストールも不要になります
のでこのチェックもはずしてください。

チェックをはずしたらInstallをクリックしてください。

- (8) InstaCalのインストールが開始されます。案内に従い先に進んでください。
- (9) TracerDaqの画面が表示されます。指示に従いインストールを完了してください。
- (10) 英文マニュアルのインストール案内が出ますが特にインストールの必要はありませんでキャンセルをクリックして進んでください。
- (11) DirectXのインストールが始まります。指示に従いインストールして下さい。
- (12) PC再起動のメッセージが出ますのでOKを押して再起動してください。



「USBDAQの設定」

- (13) Windowsのスタートから「すべてのプログラム」 → 「Mesurement Computing」 → 「InstaCal」をクリックしてください。
- (14) 「InstaCal」ソフトウェアが起動します。
- (15) 起動すると画面上には認識されたUSBDAQが表示されます。2台接続している場合は2台とも表示されている事を確認してください。
- (16) Board#0またはBoard#1と表示のあるところで右クリックしますと、選択項目が現れますので、Configureを選択してください。
- (17) Board Configuration の画面が表示されますので、No. of Channnelsの項目が4 Differentialになっている事を確認してOKをクリックしてください。
- (18) 設定は両方のポートについて確認してください。
- (19) InstaCalソフトウェアを終了します。
- (20) 以上で設定は完了です。

